



LEICA SL3 LEICA SL3-S

FIRMWARE UPDATE 3.1.1

NEW

- エコデザインに関する規則 (EU) 2023/826のLot6/Lot26の要求事項を支持する。
- C4KとC6Kに新しく選択可能な動画形式

改善機能

- イヤホン音量機能が、動画メニュー項目オーディオからだけではなくFNボタンからもアクセスできる様に
- ジョイスティックを押して、拡大表示機能をオンまたはオフに切り替えられる様に
- コントロールセンターのアイコンの割り当てを変更する場合、希望するアイコンを長押しすると、現在割り当てられている機能がリストの一番上に、続いて他に割り当て可能な機能が表示される様に
- JPG設定のサブメニューのフィルムモードと動画モードが、Leica Lookメニューに統合され、メインメニューから直接アクセスできる様に
- ファームウェアのアップデートプロセスを最適化ファームウェアのアップデートの際に、アップデート以前の設定は自動ですべて保持される様に。「プロファイル情報をSDカードに記録しますか?」というダイアログは表示されなくなりました。またバッテリーの残量が25%あれば、アップデートを開始できる様に
- 電子シャッターのシャッタースピード1/16000sがP/A-モードに設定時に選択可能に

- AF-ON機能が、人物認識と動物認識と組み合わせ可能に

不具合修正

- コントロールセンターとサイドバーに表示されるユーザープロフィールのアイコンには、プロフィールを有効後に設定が変更された場合、アスタリスク*が表示される様に
- ジョイスティックに割り当てたAF-ONもユーザープロフィールに保存される様に

ファームウェア アップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。また、アプリ「Leica FOTOS」のユーザーは、ファームウェアのアップデート情報をアプリ内で自動的に受け取ることができます。

ファームウェアのアップデートは以下の方法で行うことができます。

- 案にアプリ「Leica FOTOS」から
- カメラメニューから

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
 - 現在のファームウェアバージョンが表示されます。



ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、以下のサイトからご覧いただけます。

<https://club.leica-camera.com>

ファームウェアをアップデートする

ファームウェア アップデートを中断すると、カメラに重大かつ修復不可能な損傷を与える可能性があります。

ファームウェアのアップデート中には以下の事項を順守してください。

- カメラの電源を切らない。
- メモリーカードを取り出さない。
- バッテリーを取り出さない。
- レンズを取り外さない。

メモ

- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。
- **カメラ情報**のサブメニューにて国別に承認登録マークや番号を確認することができます。

使用前の準備

- バッテリーを満充電し、カメラに入れる。
- メモリーカードに他のファームウェアが保存されている場合は、必要のないものを消去する。
 - メモリカードに保存されているすべての画像をバックアップしてから、カメラでフォーマットすることをお勧めします。
(注意: データ消失! フォーマットするとすべてのデータが削除されます。元に戻すことはできませんのでお気をつけください。)
- 最新のファームウェアをダウンロードする。
- メモリーカードに保存する。
 - ファームウェアファイルは必ずメモリーカード最上位階層に保存してください。下位階層では読み込みができません。
- メモリーカードをカメラに挿入する。
- カメラの電源を入れる。

専用アプリ「Leica FOTOS」から

アプリ「Leica FOTOS」のホーム画面にてカメラのファームウェア・アップデート情報を受け取ることができます。

→ アプリ「Leica FOTOS」の指示に従う。

メモ

- カメラのファームウェアのアップデートにはLeica FOTOSのバージョン4.8.0より新しいものが必要です。
- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。

カメラメニューから

→ 準備する。

→ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。

→ **カメラ ファームウェアVer**を選択する。

→ **アップデートを開始**を選択する。

- アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。

→ バージョン情報を確認する。

→ **はい**を選択する。

→ **はい**または**いいえ**を選択する。

- アップデートが自動的に開始します。
- 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
- 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。

→ カメラの電源を入れなおす。

レンズのファームウェアをアップデートする

ファームウェアのアップデートは、ライカSLレンズだけでなく、Lマウントアライアンスのすべてのレンズに行うことができます。

通常、カメラの最新バージョンのファームウェアとともにレンズ ファームウェアも同時にインストールされるため、手動で行う必要はありません。ファームウェアのアップデート中に装着されているSLレンズのファームウェアが自動的にアップデートされます。レンズを交換した際にアップデートが必要な場合は、カメラにメッセージが表示されます。

カメラのファームウェアアップデートに関する注意事項は、このファームウェアアップデート時にも適用されます。

- 準備する。
- メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
- **レンズ ファームウェアVer**を選択する。
- **アップデートを開始**を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- **はい**を選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。

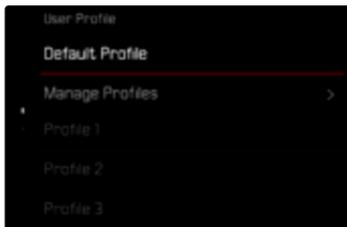
追加された動画形式

記録形式	記録画素数	フレームレート	ビットレート	YUV/ bit	コーデック	オーディオ		35 mm	APS-C
						コーデック	サンプリング		
MOV	C6K 5776x3056 (17:9)	29.97fps	1939Mbps	422HQ	ProRes	LPCM	48 kHz/24 bit	●	n/a
		25.00fps	1618Mbps	422HQ				●	
		24.00fps	1553Mbps					●	
		23.98fps	1551Mbps					●	
	C4K 4096x2160 (17:9)	59.94fps	1944Mbps	422HQ		●		●	
		50.00fps	1622Mbps			●		●	
		29.97fps	972Mbps			●		●	
		25.00fps	811Mbps			●		●	
		24.00fps	779Mbps			●		●	
		23.98fps	778Mbps			●		●	

お好みの設定を保存する（ユーザープロフィール）

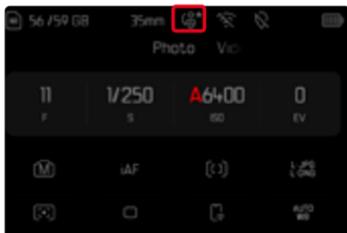
メニュー項目の設定状態を、ユーザープロフィールとしてカメラに保存しておくことができます。同じ状況で、あるいは同じ被写体を同じ設定ですばやく撮影したいときなどに便利です。保存できるユーザープロフィールは6つです。それ以外に初期設定のプロファイルもありますが、設定は変更できません（**プロフィール初期設定**）。なお、プロフィールの名前は変更できます。

本機で登録したプロフィールを他のカメラでも使用できるように、メモリーカード上に保存したりすることができます。また、メモリーカード上に保存されたプロフィールを本機で呼び出して使用することもできます。



未保存のユーザープロフィールについて

プロフィールを有効後に設定が変更された場合、またはインストールされているファームウェアではないバージョンで保存されたプロフィールを使用時に、コントロールセンターとサイドバーに表示されるアイコンにアスタリスク ***** が表示されます。



メモ

- プロフィールの記録形式がファームウェアのバージョンに異なるため、ファームウェアアップデート後もアイコンにアスタリスク ***** が表示される場合があります。このような場合にはプロフィールをエクスポートし、カメラを一度リセットした後に再びインポートすることをお勧めします。